

## 令和8年東伊豆町議会第2回定例会

一般質問 5名 11問

○令和8年6月9日（火）午前9時30分開会

1 楠山 節雄 議員

- (1) 町長の政治姿勢について
- (2) 物価高騰対策給付金について
- (3) ゴミステーションについて

2 笠井 政明 議員

- (1) 地域猫の取組について
- (2) 職員採用及び行政A I 導入による人材確保について

3 山田 直志 議員

- (1) 保護者負担の軽減について
- (2) 東伊豆ワークセンター等の存続について
- (3) 政治姿勢について

4 山田 豪彦 議員

- (1) ふるさと納税について
- (2) 熊対策について

5 西塚 孝男 議員

- (1) 高校生を持つ家庭への補助について

令和8年第2回定例会 一般質問通告

受付順1	楠山 節雄 議員
質問事項	質問要旨
1 町長の政治姿勢について	<p>今回の東伊豆町長選挙では28年ぶりの三つ巴戦となったが以下について伺う。</p> <p>(1) 注目度の高い選挙であったにもかかわらず、投票率は前回選挙を6.5ポイント下回り過去最低となった。 この結果についてはどのようにお考えか。</p> <p>(2) 継続か変革かを問われた選挙であったが一定数を確保したことは信任されたとの認識か。</p> <p>(3) ここ2年続けて管理職を含む多くの職員が退職したことについて、その原因をどのように分析し、組織運営上の課題をどう改善していく考えか。</p> <p>(4) 住民の中には、町長がどのような人物か分からないとの声を聞くが、このことについての考えは。</p>
2 物価高騰対策給付金について	<p>今回75歳以上の後期高齢者を対象に物価高騰対策給付金の支給申請手続きが開始された。物価高騰の影響を受けている対象者にとって大変ありがたい事業ではあるが以下について伺う。</p> <p>(1) 申請業務を町外民間事業者へ委託した理由は。</p> <p>(2) 高齢者が安心して手続きできる体制、役場直営の可能性や会計年度任用職員活用、商工会を含めた町内事業者活用など、高齢者に寄り添った方法にすべきではなかったのでは。</p>
3 ゴミステーションについて	<p>町内のゴミステーションには犬や猫なども含め、鳥獣害対策として檻を設置しているが、場所により撤去して防鳥獣ネット等で対策をしている場所もある。そうしたところでは管理負担や被害防止効果に課題がある。そこで以下について伺う。</p> <p>(1) 地域住民からの檻の再設置要望状況は。</p> <p>(2) 地域住民から、衛生環境維持と負担軽減のため、以前設置されていた檻型設備の再設置を希望する声があるが、どのように対応するのか。</p>
<p>答弁を求める者 町長</p>	

令和8年第2回定例会 一般質問通告

<p>受付順 2</p>	<p>笠井 政明 議員</p>
<p>質問事項</p>	<p>質問要旨</p>
<p>1 地域猫の取組について</p>	<p>飼い主のいない猫（いわゆる「野良猫」）の増加が住民の生活環境に影響を与えており、ふん尿被害・鳴き声・ゴミの散乱など近隣トラブルの原因となっている。</p> <p>一方で、全国の自治体では、不妊去勢を行い、地域で適切に管理する「地域猫活動」が進められており、環境対策や住民トラブルの抑制につなげている事例もある。</p> <p>そこで、町における現状認識と今後の対応について伺う。</p> <p>(1) 飼い主のいない猫に関する相談・苦情件数及び内容についての程度把握しているか。</p> <p>(2) 猫の不妊去勢手術費補助金制度の利用実績はどの程度か。 また、当町で活動している団体、個人はどの程度いるのか。</p> <p>(3) 猫の不妊去勢手術費補助金制度の拡充と公益財団法人どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」への登録検討を提案するが、町の考えは。</p> <p>(4) 地域猫活動を支援する補助制度（餌場・トイレ設置費等）の創設、TNR活動のルール・要綱の整備、検討をする考えはあるか。</p>
<p>2 職員採用及び行政AI導入による人材確保について</p>	<p>地方自治体においては、職員の退職増加や採用応募者の減少など、人材確保が大きな課題となっている。</p> <p>本町においても、職員の退職が毎年一定数発生しており、行政サービスの維持や組織運営への影響が懸念される。</p> <p>そこで、町の今後の対策や考えを伺う。</p> <p>(1) 過去5年間の職員退職者数及び退職理由の傾向と採用実績は。</p> <p>(2) 年度途中を含めた通年採用導入と採用年齢制限の緩和または撤廃に対する考えは。</p> <p>(3) 民間経験者や専門人材など、多様な人材確保に向けた今後の取組はどのように考えているか。</p> <p>(4) 生成AI等の行政AI導入による業務効率化を行うと伺っているが、具体的な取り組みは。</p>
<p>答弁を求める者 町長</p> <p>掲示板使用有り</p>	

令和8年第2回定例会 一般質問通告

受付順 3	山田 直志 議員
質問事項	質問要旨
1 保護者負担の軽減について	<p>文部科学省は、令和7年6月25日付で「学校における補助教材及び学用品等に係る保護者等の負担軽減について」を都道府県教育長等宛に通達した。</p> <p>そこで、町の対応について質問する。</p> <p>(1) 通達をどのように受け止めたか。</p> <p>(2) 5つの課題を示しているが、町はどのように対応するのか。</p> <p>(3) 「通達」以外にも修学旅行費を無償にするなど全国の市町では、競って負担軽減の取り組みを進めている。町も通達外の課題にも取り組む考えはあるか。</p>
2 東伊豆ワークセンター等の存続について	<p>社会福祉法人伊豆つくし会では、法人の原点となった障害者入所の児童部門を3月末で廃止した。伊豆で唯一の施設の廃止は障害者と家族に大きな衝撃を与えた。町内にある「東伊豆ワークセンター」と「グループホームこすもす」に入所、通所している障害者とその家族には、次は東伊豆の施設の廃止を検討していると言われており、不安が現実のものになりつつある。</p> <p>そこで質問する。</p> <p>(1) 町内にある2つの障害者施設の役割をどう考えているか。</p> <p>(2) 廃止などの動きに対して、町が出来ることはないか。</p>
3 政治姿勢について	<p>3月15日投開票で行われた町長選挙で岩井町長は2回目の当選を果たされた。</p> <p>そこで質問する。</p> <p>(1) 町長は苦戦したと見るが、結果をどう受け止めているのか。</p> <p>(2) 争点は何だったか。勝利出来た要因と苦戦した要因は何だったと総括しているか。</p> <p>(3) 職員・町民との係わり方で、見直し・改善するところはあるか。</p>
<p>答弁を求める者 町長・教育長</p> <p>掲示板使用有り</p>	

令和8年第2回定例会 一般質問通告

<p>受付順4</p>	<p>山田 豪彦 議員</p>
<p>質問事項</p>	<p>質問要旨</p>
<p>1 ふるさと納税について</p>	<p>町長が1期目より力を入れて取り組んだふるさと納税は、職員有志のプロジェクトチームの結成や、担当係を設置するなどの取り組みにより順調に推移していると聞くが、町民の皆様にも情報の共有を図るためにも改めて以下の点について伺う。</p> <p>(1) この4年間でいくら位の納税額があったか。</p> <p>(2) 返礼品の取り組みにより新たな商品は生まれたか。</p> <p>(3) ふるさと納税係が、特に力を入れて取り組んだことは何か。</p> <p>(4) 近隣の市町も同様にふるさと納税に力を入れている中で、継続していくには努力や工夫が必要だと思うが、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(5) ふるさと納税基金から様々な事業へ活用しているが、町民や納税者に分かりやすい事業への活用、例えばノックカルに使用する車両の購入などに活用しては如何か。</p>
<p>2 熊対策について</p>	<p>昨年は熊の被害が全国で多発した。1年の漢字に「熊」が選ばれたのも記憶に新しいと思うが、4月頃よりニュースを見るたびに熊による人や物への被害が報道されている。</p> <p>今年になり目撃情報は、商業ビルの中や市街地にまで及んできている。静岡県のクマ出没情報によると今年の2月に片瀬の山中での目撃情報もある事から、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 近隣の市町も含め、熊の出没状況と今後の見通しは。</p> <p>(2) 当町の猟友会の人員は。また、猟友会との連携はとれているか。</p> <p>(3) 万が一出没の時の訓練が必要だと思うが如何か。</p> <p>(4) 今後の対策についてどのように考えているか。</p>
<p>答弁を求める者 町長</p>	

令和8年第2回定例会 一般質問通告

受付順5	西塚 孝男 議員
質問事項	質問要旨
1 高校生を持つ家庭への補助について	この質問は令和5年3月にもしたが、それから3年が経ち、物価高が生活苦を生んでいる中、一番お金がかかる高校生のいる家庭を助けるために例えば、通学費の補助をする考えは。
答弁を求める者 町長	